

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをめざす 地域福祉計画の中間案にご意見を

市では、現在、地域での支え合いを基本とする「地域福祉計画」を策定中です。

少子高齢化や核家族化、都市化や生活様式の多様化などにより、住民相互の連帯感に変化が見られます。市はこの計画により、市民といっしょに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをめざしたいと考えています。

このたび、向日市福祉問題審議会*で検討された計画の中間案を公表しますので、ご意見をお寄せください。

*向日市福祉問題審議会とは

市の福祉施策に対して、幅広い意見をいただく会議です。有識者と市民の13人で構成され、地域福祉計画策定に向けた審議を行い、市へ答申されます。

■計画案の公表場所■ 市役所情報公開コーナー、各公民館・コミセンに置くほか、市ホームページに掲載

■募集期間■ 1月16日(月)～31日(火)

■提出方法■ 直接お持ちいただくか、郵送(〒617-8665 向日市役所地域福祉課)、ファックス(☎932-0800)、電子メール(fukushi@city.muko.lg.jp)で市役所地域福祉課(内線346)へ。(様式は自由)

○ご意見の内容を確認させていただくこともありますので、住所、氏名、電話番号を合わせてお知らせください。

○電話での意見提出はご遠慮ください。

○お寄せいただいたご意見は、福祉問題審議会の考えを整理し公表しますが、個々のご意見に直接回答は、いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ 地域福祉課地域づくり係(内線346)

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするために何をするか(地域福祉計画の主な内容)

福祉サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者、障害者、子育てなど各分野のサービスを整備 ○相談体制の強化など、サービス情報の提供体制強化 ○サービスの利用が困難な方への支援 ○苦情解決の取組など、福祉サービスの質の向上を促進
地域活動、ボランティアなどの支援	<ul style="list-style-type: none"> ○活動情報の提供など、地域活動やボランティアへの参加促進 ○活動団体の運営に関する相談、調整、情報提供 ○近所で気軽にできる助け合いを推進
要支援者の社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設などのバリアフリー化を推進 ○要支援者とその他の方との自然な交流を推進 ○当事者のつながりを支援、防犯・防災など生活情報を提供
個別課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の見守り・閉じこもり対策、災害時の支え合いなどの方法を情報提供 ○不登校・ひきこもり対策、地域と連携した子育て、子どもの安全対策を推進 ○認知症高齢者、障害者などの家庭への支援



まちの話題

女と男のいきいきフォーラム

講演「男らしさ、女らしさのゆくえ」を開催

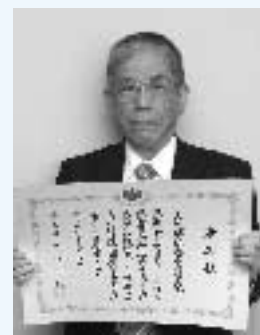


▲伊藤さんの話を聞き、問題に対する意識を共有

12月17日、市民会館で伊藤公雄さん(京都大学大学院教授)を迎えて、「男らしさ、女らしさのゆくえ」と題した講演会が開かれました。

伊藤さんは、昔と今の家庭や地域のつながりなどを対比させて、男女共同参画とはどのようなことなのかを分かりやすく説明しました。

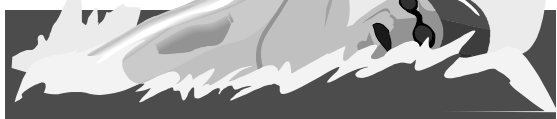
社会福祉事業功労者厚生労働大臣表彰 向日市北地区民生児童委員協議会が受賞



このほど、向日市北地区民生児童委員協議会(木下八十八会長)が、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

同協議会は、昭和56年の設立以来24年にわたり、積極的な福祉活動を実践し、地域社会づくりに貢献してきたことが認められました。

市民温水プール水泳記録会



3月12日(日) 午前9時～午後3時

- 対象/25m以上泳げる方330人
- 開催種目/○個人メドレー(100m) ○自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ(各25m・50m・100m)
- フリーリレー(100m・200m) ○メドレーリレー(100m)
- 親子リレー(50m、小学生以下とその親)
- ※各種目とも年齢別、男女別に行います。
- ※リレー種目は、男女混合チームでの参加もできます。

●参加費

測定種目	1種目	2種目	リレー種目
一般	350円	600円	600円
中高生	250円	450円	
小学生	200円	300円	

●申込み/所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて直接お申込みください(代理人可)。申込後の参加費の返却はできませんのでご了承ください。郵送での受付はできません。定員になり次第締め切り。

●申込期間/1月22日(日)～2月19日(日)
(向日市在住の方は、1月15日(日)から先行受付)

お問い合わせ

市民温水プール ☎931-5277

障害者福祉の新しい制度 障害者自立支援法の説明会を開催

平成18年4月に施行される障害者自立支援法について、制度の概要や諸手続きについての説明会を次のとおり開きます。



●日時/2月12日(日)

【午前の部】午前9時30分(開場9時)

【午後の部】午後1時30分(開場1時)

※午前、午後とも同じ内容です。

●場所/市民会館

●対象/向日市在住の方

☎障害者高齢者支援課障害者福祉係(内線307)

麻しんと風しん予防接種の 対象年齢と接種方法が変わります

平成18年4月～

■接種対象年齢

変更後 第1期 1歳～2歳未満

第2期 小学校就学前の1年間(年長児)

※注 平成18年3月31日以前に麻しんおよび風しんの両方またはいずれか一方の予防接種を受けたお子さんは、第1期・第2期接種の対象となりません。

※注 第2期の対象者は、第1期の接種を受けたお子さんおよび平成18年3月31日以前に麻しんまたは風しん予防接種をいずれも受けていないお子さんとなります。

■接種方法

変更後 麻しん風しん混合ワクチンを第1期と第2期合わせて2回接種

現在の麻しん・風しんの予防接種の対象者は、1歳から7歳6か月までのお子さんです。まだ麻しん・風しんの予防接種を受けていない場合は、平成18年3月31日までであれば、法律に基づく予防接種として公費負担(無料)で接種が受けられます。3月31日までに接種を受けましょう。麻しん・風しんをそれぞれ単独に接種する場合は、平成18年4月以降は予防接種法の改正により任意の予防接種となります。

平成17年1月生まれのお子さんから、麻しん風しん混合ワクチンのご案内をします。ただし、平成18年3月31日までに麻しん・風しん予防接種をそれぞれ単独で接種することを希望される場合は、子育て支援課に申し出てください。予診票を発行します。

予防接種を受けるには、市が発行する予診票が必要となります。予診票をお持ちでない方は、必ず母子健康手帳をもって子育て支援課にお越しください。

麻しん・風しん予防接種についてのお問い合わせは子育て支援課まで。

お問い合わせ 子育て支援課母子保健係(内線333)